

学習会のご案内

外国につながるすべての子どもたちの権利が保障されることを願って

～朝鮮高級学校無償化適用除外と民族・外国人学校の戦後史～

高校無償化は、民主党政権の重要政策として 2010 年 4 月から実施されましたが、朝鮮高級学校はその適用について長い間「審査中」と棚上げされたあげく、安倍政権が誕生するやいなや、国会審議が不要な文科省令変更という形で無償化除外が決定されました。

朝鮮初中高級学校は、日本の植民地支配により奪われた民族の言葉や文化を取り戻し、民族に誇りを持って生きられる子どもたちを育てようと戦後まもなく作られた学校であり、朝鮮籍・韓国籍・日本籍の子どもたちが学んでいます。(例えば、サッカー日本代表になったこともある李忠成選手は朝鮮初級学校に通っていました。)

朝鮮学校は「各種学校」とされ、日本の国庫からの補助を受けられず、保護者や教職員らの多大な負担と寄付金、自治体からの補助金により運営されてきました。ところが、「拉致問題」など、朝鮮学校に通う子どもたちとは関係のない理由により多くの自治体の補助金が凍結されたため、朝鮮学校は補助もなくなり「高校無償化」からも除外されるという差別的な扱いを受け、その運営がますます厳しくなっています。

朝鮮学校へのこうした差別は、他の外国につながる子どもたちにとって他人事ではありません。その母語や文化が尊重される教育を受ける権利が侵害されているのですから。

今、ヘイトスピーチが各地で拡大しています。人種・民族差別に満ちた攻撃的言動がふりまかれ、制度的にも新たな差別が生み出され、子どもの人権が踏みにじられています。

それぞれのアイデンティティが尊重される多様で平等な社会は展望できるのでしょうか？

「朝鮮高級学校無償化適用除外と民族・外国人学校の戦後史」を切り口に、日本における外国につながる子どもたちへの差別の実態を学び、多文化・多民族共生の中身について考えようと、下記のとおり学習会を計画しました。ぜひ、ご参加ください。

日時：11月24日(日)午後2時から5時

場所：カトリック甲府教会サントラルチア講堂

(甲府市中央2丁目7-10裏面地図)

講師：田中宏さん

主催：山梨外国人 인권 ネットワーク・オアシス

甲府市小瀬町654

カトリック山城教会福祉センター内

TEL：080-6787-7440

E-mail：yamanashi oasis@yahoo.co.jp

資料代：300円(学生は無料)

田中宏さんプロフィール

一橋大学名誉教授。専門は日本アジア関係史、ポスト植民地問題、在日外国人問題、日本の戦争賠償と戦後補償等。日立就職差別裁判・国民年金法の国籍条項撤廃・外国人登録指紋押捺制度の撤廃・旧植民地出身軍属への戦後補償、公立学校の外国籍教員採用など、民族差別撤廃の活動が認められ、2004年東京弁護士会人権賞を受賞。今年9月に設立されたばかりの「ヘイトスピーチとレイシズムを乗り越える国際ネットワーク」の共同代表でもある。

アクセス ACCESS

周辺地図



アクセス

バスの場合

中央3丁目バス停（印傳屋前 高速バスも止まります）より徒歩5分。

駐車場（無料）

教会庭に駐車場10台。

日曜日は教会西隣の駐車場（40台）も使用できます。